

非正規雇用化が進行する認可保育所における職場集団の構造と機能

目次

序章 保育所を対象とした職場集団研究の意義とその分析視点

1 保育所の職場集団の意義と役割	1
(1) 本論文の目的と労働研究において保育所を対象とする意義	1
(2) 保育労働の特徴と保育士にとっての職場集団の意義と役割	2
(3) 新制度下の保育所の課題	4
2 課題と分析視点	6
(1) 先行研究の到達点と課題	6
(2) 保育所の職場集団について分析する視点	11
3 研究方法と用語の定義	13
(1) 調査方法と調査概要	13
(2) 用語の定義	20
4 論文の構成	22

第1章 保育所の職場集団の構造と機能

1 Y 保育園の職場集団の構造	25
(1) Y 保育園の概要	25
(2) Y 保育園の労働力編成	26
2 保育士の職務内容と職務遂行過程	28
(1) 保育所における子どもの日課と保育士の職務	28
(2) 保育士の職務内容の分類	30
(3) 保育士の職務分担と連携	39
(4) 保育士の職務遂行過程	42
3 保育士の職務に必要な知識と技能の特徴	44
(1) 保育士に必要な知識	44
(2) 保育士に必要な技能	46
(3) 保育士の職務遂行過程と保育士の知識・技能	48
4 保育士の知識・技能習得機会と習得過程	49
(1) OJT による知識・技能習得	49
(2) Off-JT による知識・技能習得	58
5 Y 保育園の職場集団の構造と機能	61

第2章 「保育補助」パート保育士に依拠した職場集団—東京都内公立・私立認可保育所の事例分析—

1 東京都私立Y保育園の非正規保育士の職務範囲と職場集団における位置づけ	65
(1) 非正規保育士の基本属性と労働条件	66
(2) 非正規保育士の労働時間帯	69
(3) 職場の職務編成と非正規保育士の職務範囲	69
(4) 情報共有の困難化と正規保育士の負担	75
2 都内公立保育所の非正規保育士の職務範囲と職場集団における位置づけ	78
(1) 非正規保育士の労働条件と基本属性	80
(2) 非正規保育士の勤務時間と勤務時間帯	84
(3) 正規保育士と非正規保育士の職務分担	87
(4) 非正規保育士の孤立と被差別感	93
3 「保育補助」パートを含めた職場集団の抱える問題点	96
(1) 東京都の認可保育所における非正規保育士の位置づけ	96
(2) 東京都の認可保育所の職場集団	97

第3章 短期間雇用フルタイム型非正規保育士に依拠した職場集団—大阪府B市公立保育所保育士へのヒアリングより—

1 非正規雇用化の状況と非正規保育士の労働条件	101
(1) 保育士数と非正規保育士の種類	101
(2) 非正規保育士の労働条件	103
2 B市公立保育所の勤務シフトと職務編成	105
(1) 非正規保育士の勤務時間と勤務時間帯	105
(2) 正規/非正規間の職務分担の特徴	106
3 短期間雇用フルタイム型非正規保育士に依拠した職場集団の抱える困難	110
(1) 職場の年齢構成と非正規保育士の役割	110
(2) 地方公務員法22条厳格適用から起こるジレンマ	112
(3) 大阪府B市の公立保育所の職場集団の特徴	114

第4章 同一価値労働「差別」賃金下で働く保育士の職場集団—長野県A市公立保育園保育士へのヒアリングより—

1 長野県A市の公立保育園保育士の労働力編成	119
(1) 地方都市の公立保育所をめぐる状況	119
(2) 長野県A市の保育士数と非正規保育士の種類	120

2	A市の公立保育園における非正規保育士の位置づけ	122
(1)	基幹労働力としての非正規保育士	122
(2)	非正規保育士の担う管理的業務	127
(3)	非正規保育士の労働条件	128
3	非正規保育士の勤労意欲と労働運動	130
(1)	雇用形態を超えて保育の理念・目標を共有する仲間関係	130
(2)	非正規保育士の不公平感と高い職業意識とのあいだの葛藤	132
(3)	非正規保育士の労働条件向上と労働意欲を支える労働組合の役割	135
4	同一価値労働「差別」賃金下の職場集団	137
(1)	A市の公立保育園における非正規保育士の位置づけ	137
(2)	A市の公立保育園の職場集団	137
(3)	A市の公立保育園を支える地域性	138

終章 結論と今後の課題

1	結論	143
(1)	保育所における職務編成の特徴と職場集団の機能	143
(2)	非正規雇用化の進行する職場集団の構造と機能	144
2	今後の課題	148

【補足資料】

	本論文に関わる調査対象・調査内容の詳細	151
	参考文献	154
	資料	162

